生駒市清掃センター維持管理状況

生駒市　環境保全課

目　次

Ⅰ生駒市清掃センター施設の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

1. 生駒市清掃センターの沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

2. 施設の特徴・・・ 2

3. 施設の建設及び設備設置の経緯・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

4. 設備の概要・・・ 2

5. 施設性能基準値・・・ 6

Ⅱ生駒市清掃センター焼却処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

ごみ搬入量の推移・・・ 10

生駒市清掃センター法定測定　ごみ質分析年度別一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

生駒市清掃センター法定測定　ごみ質分析結果(グラフ)・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

生駒市清掃センター法定測定　排ガス分析年間一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

生駒市清掃センター法定測定　排ガス分析年度別一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

生駒市清掃センター法定測定　ばいじん濃度測定結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

生駒市清掃センター法定測定　硫黄酸化物濃度測定結果・・・・・・・・・・・・・・・ 16

生駒市清掃センター法定測定　窒素酸化物濃度測定結果・・・・・・・・・・・・・・・ 17

生駒市清掃センター法定測定　塩化水素濃度測定結果・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

生駒市清掃センター法定測定　ダイオキシン類濃度測定結果一覧・・・・・・・ 19

生駒市清掃センター法定測定　処理灰溶出試験結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

生駒市清掃センター環境調査　水質検査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

生駒市清掃センター環境調査　臭気測定結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

生駒市清掃センター環境調査　騒音測定結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

生駒市清掃センター環境調査　振動測定結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

Ⅰ生駒市清掃センター施設の概要

1. 生駒市清掃センターの沿革

名　称 ： 生駒市清掃センター
所 在 地 ： 奈良県生駒市俵口町 2116 番地 91
敷地面積 ： 48,000 ㎡
延床面積 ： 6,994 ㎡
炉 型 式 ： 流動床式焼却炉(全連)
焼却能力 ： 220t/24h(110t/24h×2炉)
経　過 ： 平成 3年 3月 竣工
平成14年 3月 ダイオキシン類削減対策工事完了
平成22年 3月 粗大ごみ破砕設備設置工事完了
令和 7年 2月 基幹的設備改良工事完了

① 造成関係

	面積(m²)
植 樹 地	9,550
自 然 地	27,150
道　路	6,860
建　築	3,660
調 整 池	750
そ の 他	30
合　計	48,000

② 建築関係

	高さ	階数	構造	建築面積(m²)	床面積(m²)
工場棟	13m	地上２階 地下２階 ｸﾚｰﾝ階	RC 造 一部 S 造	3,200.148	２階 1,634.526 １階 1,724.809 地下１階 1,623.955 地下２階 1,047.62 ｸﾚｰﾝ階 31.581 合計 6,062.491
管理棟	9.5m	地上２階 地下１階	RC 造	399.997	２階 384.25 １階 384.25 地下１階 78.3 合計 846.8
渡り 廊下棟	13m	地上２階 部分のみ	S 造	25	25
危険物 倉庫	3.8m	1階	RC 造 一部 S 造	20	20
ﾄﾗｯｸｽｹｰﾙ上屋	5.1m		S 造	40	40
煙突	59m		RC 造		
合　計				3,685.145	6,994.291

2. 施設の特徴

ごみ焼却炉の燃焼制御、ダイオキシン類の削減など、最新技術を備えた環境にやさしい施設です。また、排ガスの余熱を利用し隣接する生駒山麓公園の風呂への温水供給、施設内の暖房等、資源の有効利用も図っています。

平成22年度から粗大ごみ破砕設備が稼働開始したことに伴い、焼却ごみに含まれる金属屑がより細かくなり、焼却後に金属を分別した時の不純物の混入割合が改善され、リサイクルが可能となったことから、焼却金属屑のリサイクルを開始しました。

令和4年度から令和6年度の間で基幹的設備改良工事を実施し、施設の延命化を図るとともに、高効率モーターを採用するなどCO_2削減対策（省エネルギー化）を図りました。

3. 施設の建設及び設備設置の経緯

①建設概要

（1） 総工費　　3，749，000千円

（2） 工事請負業者　神鋼・大成　生駒市清掃センター建設工事共同企業体

（3） 工期　　昭和63年9月21日～平成3年3月15日

②ダイオキシン類削減対策工事概要

（1） 総工費　　2，596，650千円

（2） 工事請負業者　（株）神戸製鋼所

（3） 工期　　平成12年9月20日～平成14年3月31日

③粗大ごみ破砕設備設置工事概要

（1） 総工費　　305，550千円

（2） 工事請負業者　神鋼環境メンテナンス（株）

（3） 工期　　平成20年12月22日～平成22年3月31日

④基幹的設備改良工事概要

（1） 総工費　　6，485，468千円

（2） 工事請負業者　（株）神鋼環境ソリューション

（3） 工期　　令和4年3月24日～令和7年2月28日

4. 設備の概要

①受入供給設備

ごみ計量機　1基

アームロール車及びパッカー車で運ばれてきたごみを計量します。30tまで計量可能です。

ごみ投入扉　4基

プラットホームとごみピットの間の自動扉です。

ごみピット　1基

ごみ受入容量2，200m^3、プラットホーム床面からの深さ14m、奥行き10m、横幅23m、市内の燃えるごみ約1週間分貯留可能です。

ごみクレーン　2基

定格荷重1.6t　吊上荷重4.5t(自重2.9t)
巻上及び横行速度40m／min(0.66m／s)
走行速度60m／min(1.00m／s)

②燃焼設備
投入ホッパー　2基
ピットに溜まったごみを焼却炉へ移送するコンベアへの投入口です。

破砕設備　2基
ごみを細かくする機械です。
二軸剪断式　総形刃式　13列／基　66×180mm　m^3／h　4.7t／時

流動床式焼却炉　2基
1基あたり110t／日　燃焼室容積112m^3
炉直径(フリーボード部にて)5,650mm

不燃物排出装置　2基
焼却炉下部にて砂と共に不燃物を送り出す機械です。

③燃焼ガス冷却・加熱設備
ガス冷却室　2基
焼却炉から出てきた排ガスに水噴霧を行い急冷却する設備です。
排ガス温度　約900℃→約450℃

排ガス冷却用熱交換器　2基
排ガスを空冷方式により冷却し170℃の温度に調整する機械です。

排ガス再加熱用熱交換器　2基
触媒反応塔にてダイオキシン類が分解しやすい温度を確立するため排ガスを昇温する機械です。熱源は、排ガスの排熱を利用しています。

④余熱利用設備
余熱利用空気加熱器　2基
排ガスの排熱を回収する機械です。温水発生用の高温空気を生成しています。

空気予熱機　2基
焼却炉に吹き込む燃焼用空気を加温する機械です。

温水発生器　2基
生駒市清掃センター内の温水並びに暖房及び生駒山麓ふれあいセンターの温浴設備の熱源となる温水を生成する機械です。

⑤排ガス処理設備

活性炭・消石灰吹込装置　2基

活性炭及び消石灰は粉末状で空気と共に送られ排ガスと混ざります。活性炭は、排ガス中のダイオキシン類を吸着し、消石灰は、排ガス中の塩化水素を吸着します。活性炭、消石灰とも反応後、ろ過式集じん器で灰と共に捕集されます。

ろ過式集じん器　2基

機械内部において円筒状のろ布（フィルター）[512本／基]により排ガス中の飛灰を捕集します。

触媒反応塔　2基

排ガスを触媒（酸化チタン）と接触させることにより排ガス中のダイオキシン類を二酸化炭素と塩化水素に分解します。

⑥通風設備

押込送風機　2基

燃焼に必要な空気を送り込む送風機です。

誘引送風機　2基

排ガスを焼却炉から煙突へ導く送風機です。

処理の工程において煙突の前段に位置し、焼却炉から誘引送風機まではマイナス圧となります。

煙突　2基

高さ59m

直径（上部）1，500mm

直径（下部）1，920mm

⑦灰処理設備

加熱脱塩素化処理装置　1基

灰中のダイオキシン類を分解処理する機械です。

令和5年4月以降、使用を停止しております。

混練機　1基

灰に重金属安定化剤と水を加えて均一に混錬するための機械（二軸ロッド型の混練機）です。

重金属安定化剤はTS－300Sと呼ばれる薬剤を使用しており、灰が大阪湾で埋め立てられた後、雨水等で灰の中の重金属が自然界に流出しないように適量（約3．5%）を添加しています。

⑧灰出し設備

固化物バンカ　4基

固化灰を貯留する設備です。

有効容量　15．5m^3／基

金属バンカ　2基
焼却残渣の内、金属物を貯留する設備です。
有効容量　15m^3／基

不燃物バンカ　2基
焼却残渣の内、金属物以外の不燃物を貯留する設備です。
有効容量　15m^3／基

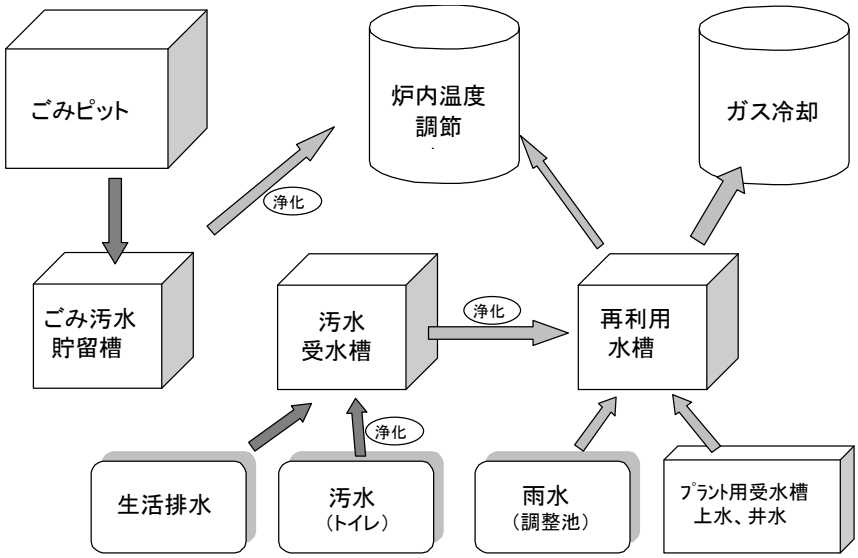
⑨可燃性粗大ごみ破砕設備
竪型高速回転式破砕機　1基
燃える大型ごみを小さく破砕して、ごみピットへ搬送する設備です。
能力　5t／h　6時間（30t／日）

⑩給水設備
給水方法：水道水を門前町配水場よりポンプ圧送
給水管布設延長：約1，300M（管径φ100㎜）

⑪その他の環境対策設備
＜臭気対策設備＞
ごみ焼却運転時には、ごみピット内及びプラットホーム内の空気は、押込送風機により焼却炉燃焼用空気として利用されて、運転休止時は活性炭吸着方式の脱臭装置を可動させています。又、プラットホームの扉にエアーカーテンを設け外部に臭気が洩れないよう対策を講じています。

＜排水設備＞　（完全クローズドシステム）
ごみピットからの汚水や施設内で生じた生活系排水等は、施設内で回収し、炉内温度調整や排ガス水噴射冷却水として再利用し、余剰水の施設外放流は、一切行わない完全クローズドシステムとしています。

完全クローズドシステム



5. 施設性能基準値

排出ガス（煙突設備）

ばいじん量（1時間平均値）	50mg/㎥N以下
塩化水素濃度（1時間平均値）	50ppm 以下
硫黄酸化物濃度（1時間平均値）	50ppm 以下
窒素酸化物濃度（1時間平均値）	150ppm 以下
一酸化炭素濃度（4時間平均値）	50ppm 以下
ダイオキシン類濃度	0.1ng-TEQ/㎥ N 以下

飛灰処理物（混錬成型機出口）

ダイオキシン類濃度　0.1ng-TEQ/g 以下　又は、95%以上の削減処理

※加熱脱塩素化処理装置を停止させるまで（令和5年4月まで）の基準です。

悪臭規制値（敷地境界）

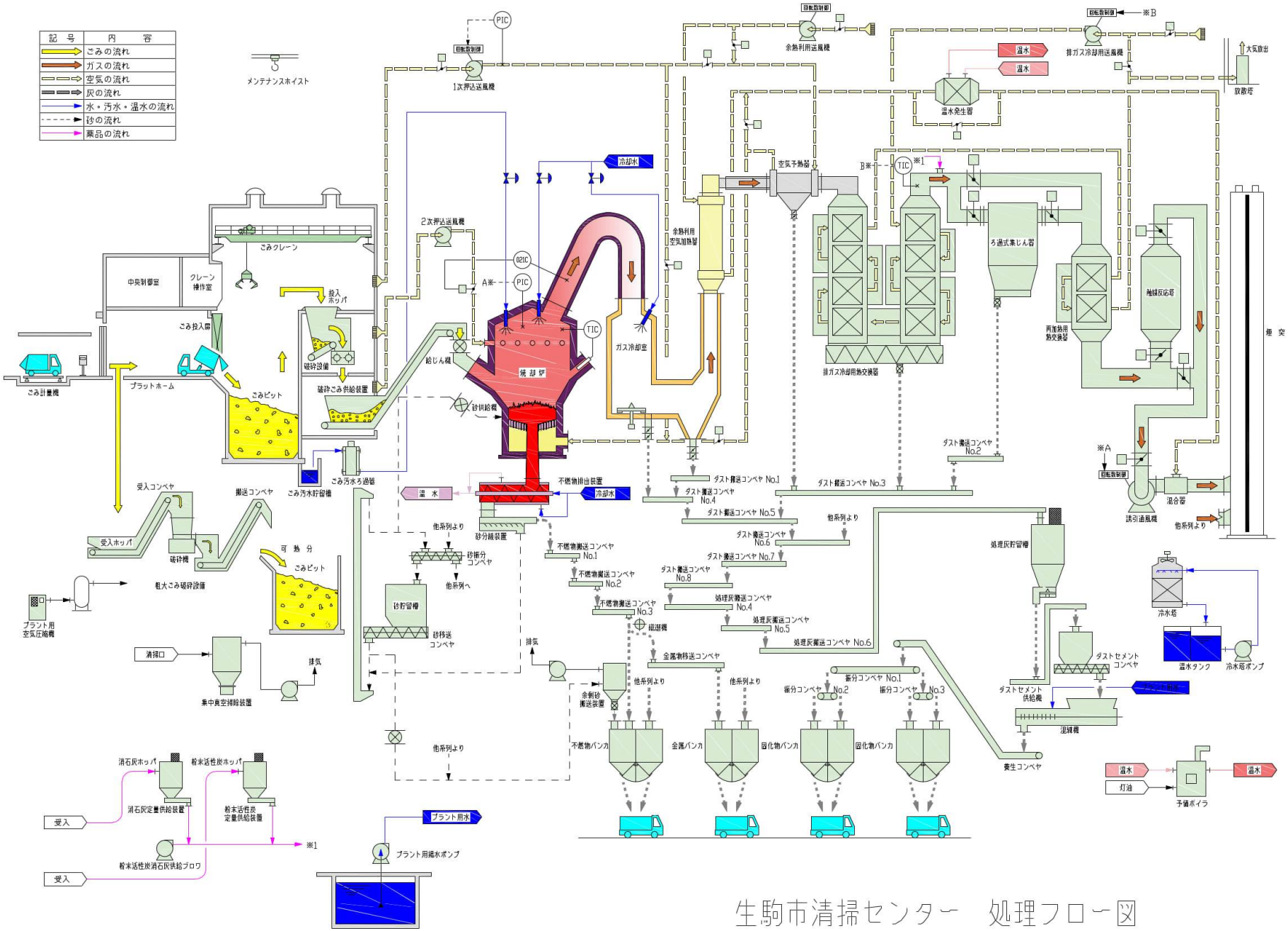
アンモニア	1	ppm 以下
メチルメルカブタン	0.002	ppm 以下
硫化水素	0.02	ppm 以下
硫化メチル	0.01	ppm 以下
二硫化メチル	0.009	ppm 以下
トリメチルアミン	0.005	ppm 以下
アセトアルデヒド	0.05	ppm 以下
スチレン	0.4	ppm 以下
プロピオン酸	0.03	ppm 以下
ノルマル酪酸	0.001	ppm 以下
ノルマル吉草酸	0.0009	ppm 以下
イソ吉草酸	0.001	ppm 以下
臭気濃度	10	以下

騒音規制値（敷地境界）

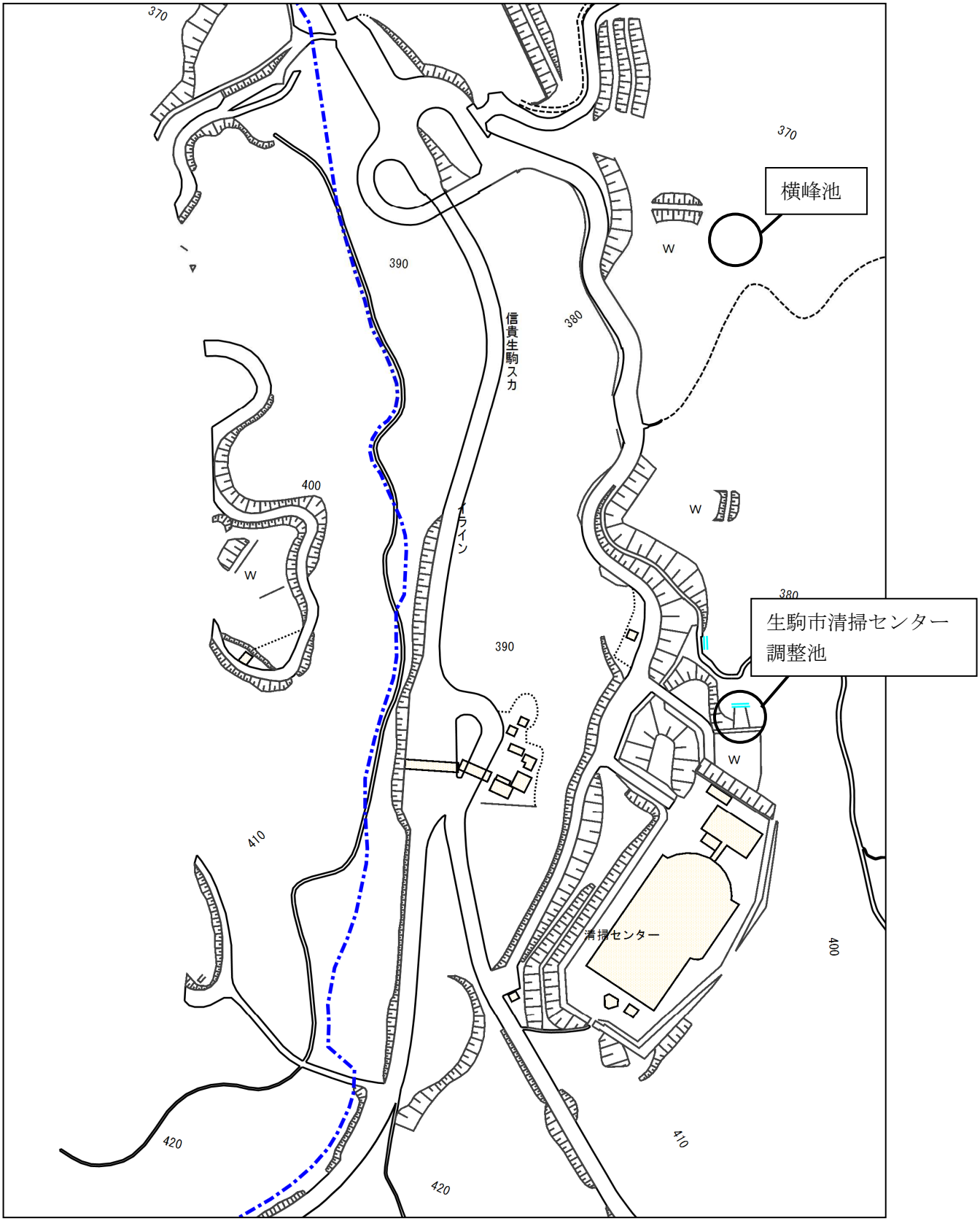
朝　（6時～8時）	45dB
昼間（8時～18時）	50dB
夕　（18時～21時）	45dB
夜間（21時～6時）	40dB

振動規制値（敷地境界）

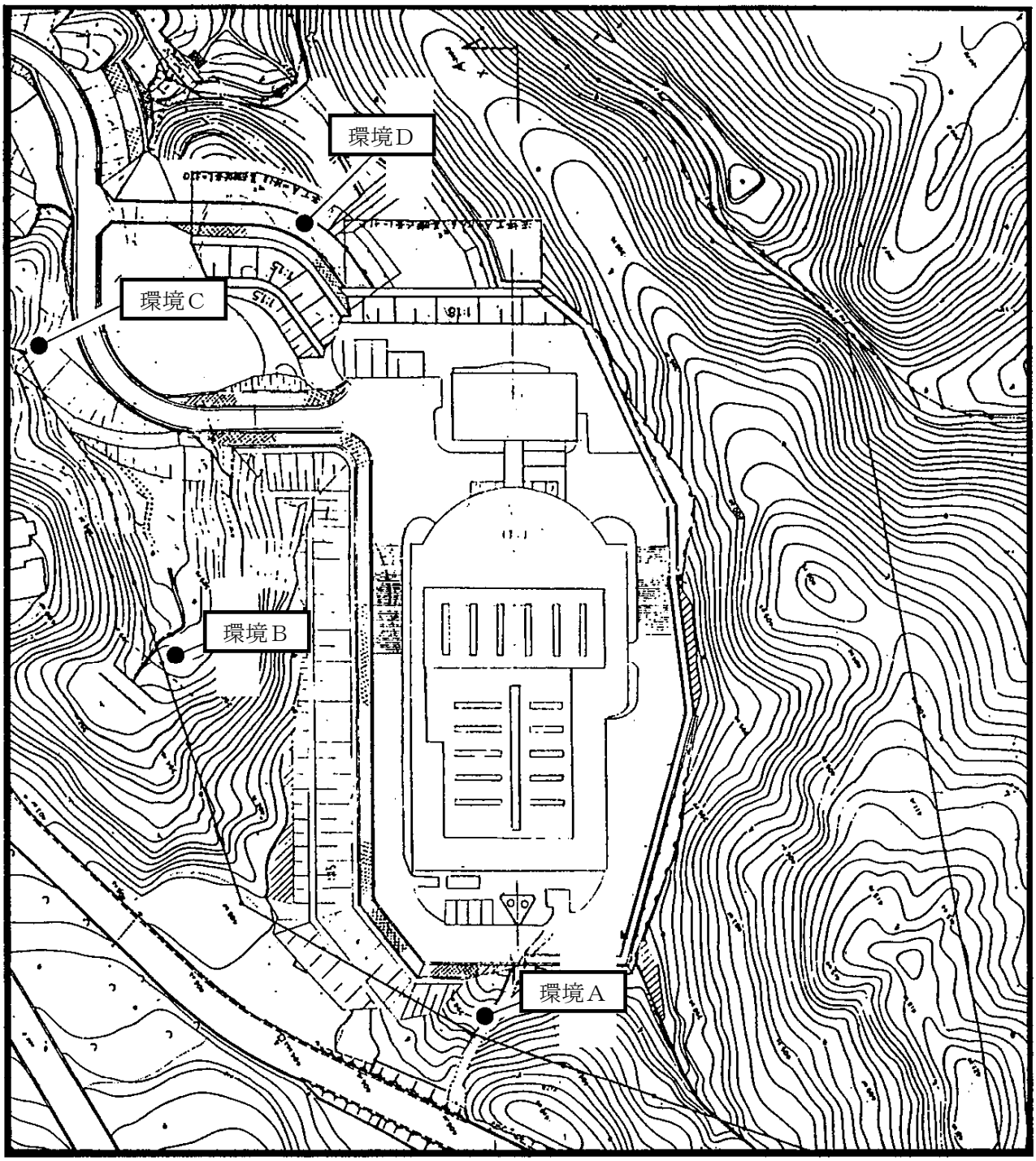
昼間（8時～19時）	60dB
夜間（19時～8時）	55dB



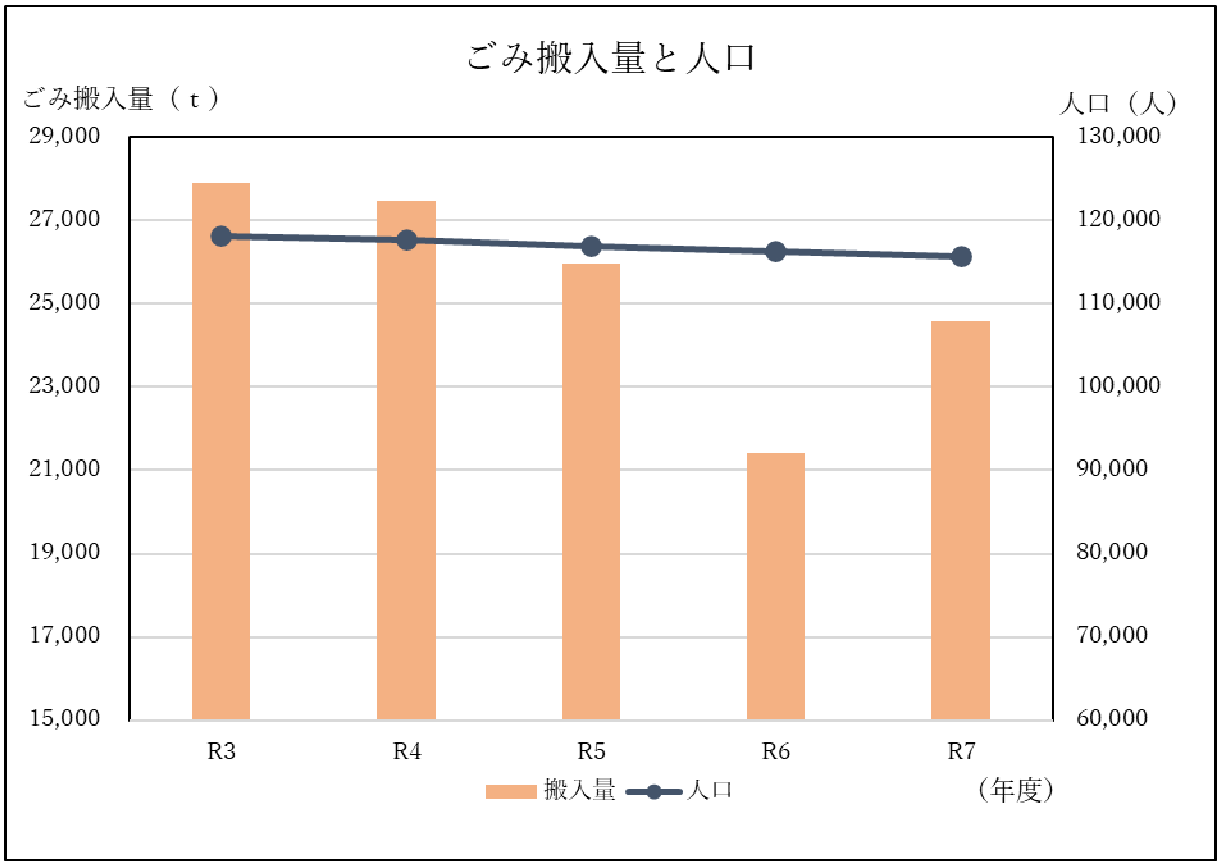
生駒市清掃センター　処理フロー図



生駒市清掃センター　水質調査地点



生駒市清掃センター　悪臭及び騒音・振動調査地点



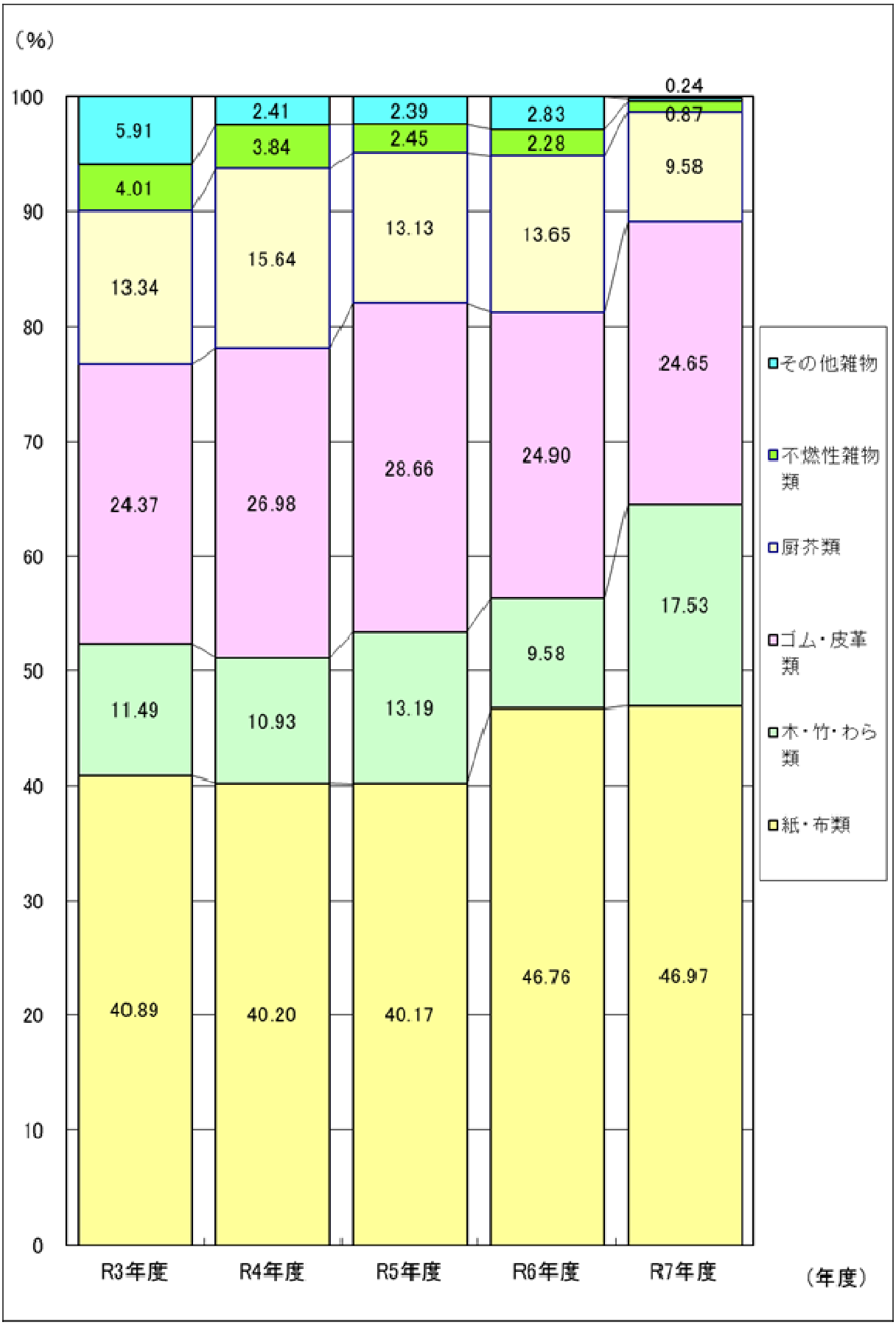
令和３年度の他市ごみ搬入量等については、奈良市からの要請に応じて、一時的に処理していた奈良市のごみ量です。

令和５年度及び令和６年度は生駒市清掃センターの工事により焼却できない期間が発生したため、燃えるごみの一部を他の施設で処理しています。なお、令和５年度の他市ごみ搬入量等については、生駒市清掃センターに搬入された燃えるごみを民間事業者の施設へ搬出し処理したごみ量です。

ごみ質分析年度別一覧表　　（R3～R7年度）

測定年月日		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
単位体積重量［kg/m^3］		171	167	173	158	115
紙・布　類		40.89	40.20	40.17	46.76	46.97
	紙・ダンボール　類	37.36	35.58	34.11	37.45	40.44
	繊維・布　類	3.53	4.62	6.06	9.31	6.53
わら・葉・木・竹　類		11.49	10.93	13.19	9.58	17.53
合成樹脂・ゴム・皮革　類		24.37	26.98	28.66	24.90	24.65
	ビニール・合成樹脂　類	24.10	26.32	27.02	24.37	23.32
	ゴ ム　類	0.27	0.53	1.20	0.30	0.70
	皮 革　類	0.00	0.13	0.44	0.23	0.63
厨芥　類		13.34	15.64	13.13	13.65	9.58
	植物性厨芥・パン・残飯	10.80	11.81	10.20	10.82	5.21
	動物性厨芥　類	0.96	2.61	1.24	1.15	0.21
	卵　殻	1.42	1.18	1.50	1.47	4.03
	貝　殻	0.16	0.04	0.19	0.21	0.13
不燃性雑物　類		4.01	3.84	2.45	2.28	0.87
	鉄及び鉄屑　類	1.66	1.58	0.56	0.77	0.41
	非鉄金属・アルミ缶・銅	0.74	0.50	0.53	0.53	0.25
	ガ　ラ　ス	0.32	0.04	0.73	0.12	0.04
	瀬戸物・陶器　類	0.65	0.20	0.20	0.07	0.17
	土砂・石　類	0.35	0.23	0.31	0.66	0.00
	不燃性雑物　類	0.29	1.29	0.12	0.13	0.00
その他		5.91	2.41	2.39	2.83	0.24
	可燃性雑物　類	3.40	2.41	2.39	2.83	0.00
	そ　の　他	2.51	0.00	0.00	0.00	0.24
三成分	水　分［%］	50.09	50.52	50.38	49.09	44.28
	灰　分［%］	8.48	6.43	5.76	5.76	4.67
	可 燃 分［%］	41.43	43.06	43.86	45.15	51.05
低位発熱量（計算値）［kJ/kg］		6,540	6,840	7,000	7,270	8,510
低位発熱量（実測値）［kJ/kg］		8,230	8,810	9,000	9,030	10,350

ごみ質分析結果　　（R3～R7 年度）



排ガス分析年度別一覧表

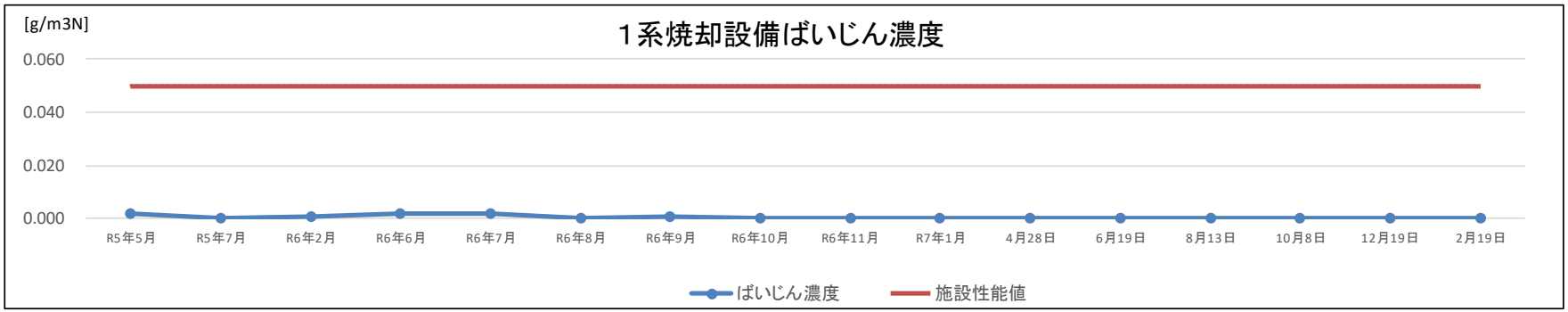
		施設性能値	法令基準値	1 号 炉					2 号 炉				
				R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
湿り排ガス量［m^3N/h］				57,200	57,900	55,900	51,600	53,000	60,100	58,600	56,800	54,900	54,500
乾き排ガス量［m^3N/h］				45,600	46,200	43,800	40,200	41,717	48,900	47,500	45,300	43,200	42,600
排ガス温度　［℃］				221	226	228	219	221	220	227	224	221	220
排ガス水分　［%］				20.3	20.2	21.8	22.1	21.4	18.7	19.0	20.2	14.2	21.7
排ガス流速　［m/s］				14.9	15.3	14.7	13.4	13.5	15.7	15.4	14.9	21.2	13.9
ばいじん濃度	測定値［g/m^3N］			0.001	<0.001	<0.001	0.001	< 0.001	0.0010	<0.001	0.0010	<0.001	<0.001
	補正値［g/m^3N］	0.05以下	0.08以下	0.002	<0.002	0.0020	0.002	< 0.001	0.0030	<0.002	0.0020	<0.002	<0.001
	酸素濃度［%］			16.4	15.9	15.7	15.6	16.7	16.4	16.2	16.1	15.8	16.6
二酸化炭素(CO_2)　［%］				3.8	4.2	4.3	4.3	3.2	3.7	3.6	3.9	4.0	3.7
酸素(O_2)　　［%］				16.4	15.9	15.7	15.6	16.6	16.4	16.2	16.1	15.8	16.2
一酸化炭素(CO)　［%］				<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
窒素(N_2)　　［%］				79.8	79.9	80.0	80.1	80.3	79.9	80.2	80.0	80.2	80.2
硫黄酸化物	測定値［ppm］			0	<0.2	<0.2	<0.2	0.2	0	<0.2	0	0	0.2
	排出量［m^3N/h］			0.01	<0.012	<0.01	0.01	0.300	0.02	<0.012	0.02	0.01	0.440
	補正値［ppm］	50以下	315以下	1	<0.5	<0.5	0.6	0.0	1	<0.5	1	1	0.0
	酸素濃度［%］			16.4	15.9	15.7	15.6	16.7	16.4	16.2	16.1	15.8	16.6
窒素酸化物	測定値［ppm］			48	52	44	41	34	46	50	49	55	45
	補正値［ppm］	150以下	250以下	92	94	73	66	72	92	93	93	88	92
	酸素濃度［%］			16.3	16.1	15.6	15.5	16.8	16.4	16.2	16.3	15.4	16.6
塩化水素	測定値［ppm］			5	5	5	8	15	5	5	6	9	13
	補正値［ppm］	50以下	430以下	10	10	10	14	33	11	10	12	16	26
	測定値［mg/m^3N］			9	9	9	13	10	9	9	10	15	8
	補正値［mg/m^3N］		700以下	17	16	16	22	20	18	17	20	27	16
	酸素濃度［%］			16.4	15.9	15.7	15.6	16.8	16.4	16.2	16.1	15.8	16.6
酸素	連続測定［%］			16.3	16.1	15.6	15.9	16.8	16.4	16.2	16.3	15.4	16.6
一酸化炭素	連続測定［ppm］			9	8.0	9	6	12	10	10	9	7	5
	補正値　［ppm］			16	14.0	14	10	25	19	19	16	10	9
総水銀	測定値［μg/m3N］			0.26	0.95	0.15	0.88	0.60	1.15	0.78	0.38	0.25	0.55
	補正値［μg/m3N］		50	0.48	1.81	0.28	1.55	1.50	2.56	1.46	0.70	0.45	1.15

(注)値は年平均値

ばいじん濃度測定結果

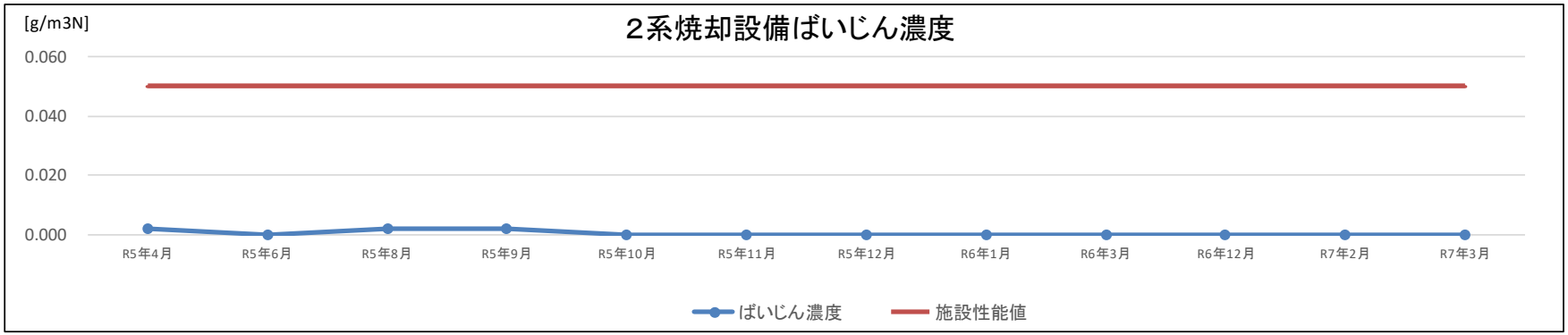
1系焼却設備ばいじん濃度 [g/m3N]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度		0.002		<0.002							0.001	
令和6年度			0.002	0.002	<0.002	0.001	<0.002	<0.002		<0.002		
令和7年度	＜0.001		＜0.001		＜0.001		＜0.001		＜0.001		＜0.001	



2系焼却設備ばいじん濃度 [g/m3N]

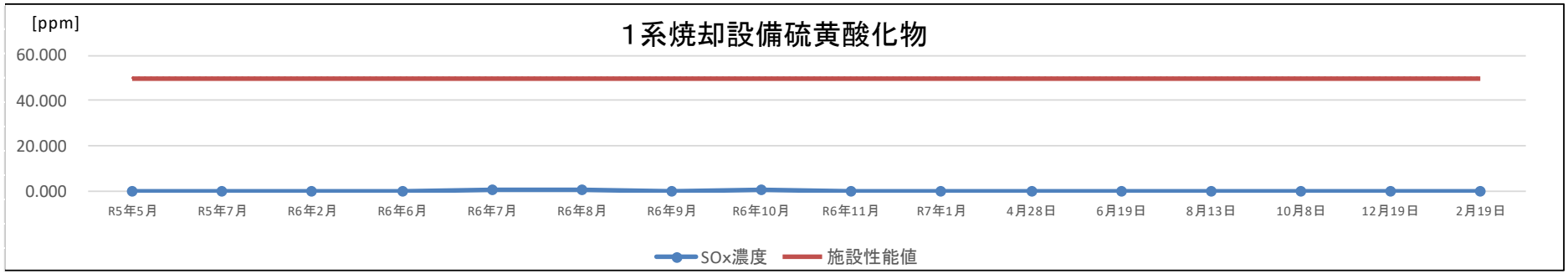
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	0.002		<0.002		0.002	0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002		<0.002
令和6年度									<0.002		<0.002	<0.002
令和7年度		＜ 0.001		＜ 0.001		＜ 0.001		＜ 0.001		＜ 0.001		＜ 0.001



硫黄酸化物濃度測定結果

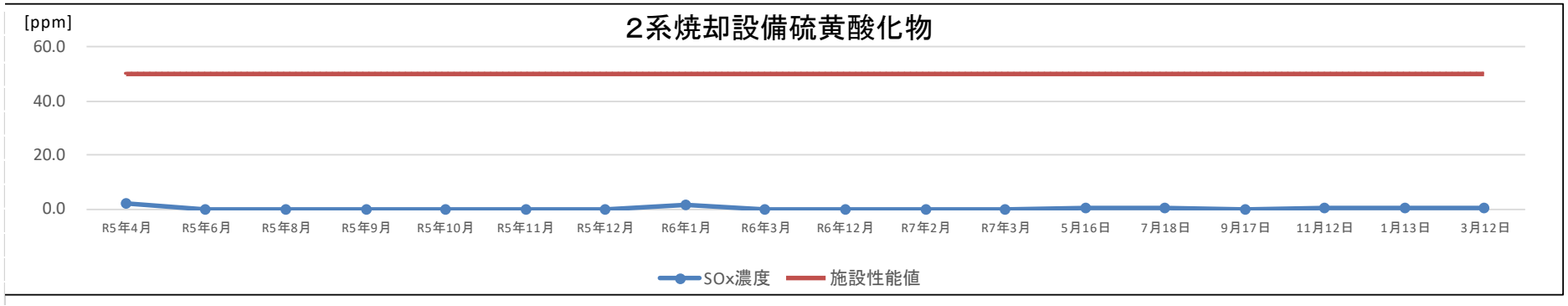
1系焼却設備硫黄酸化物［ppm］

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度		<0.5		<0.5							<0.5	
令和6年度			<0.5	0.8	0.6	<0.5	0.6	<0.5		<0.5		
令和7年度	< 0.1		< 0.1		0.2		< 0.1		0.1		< 0.1	



2系焼却設備硫黄酸化物［ppm］

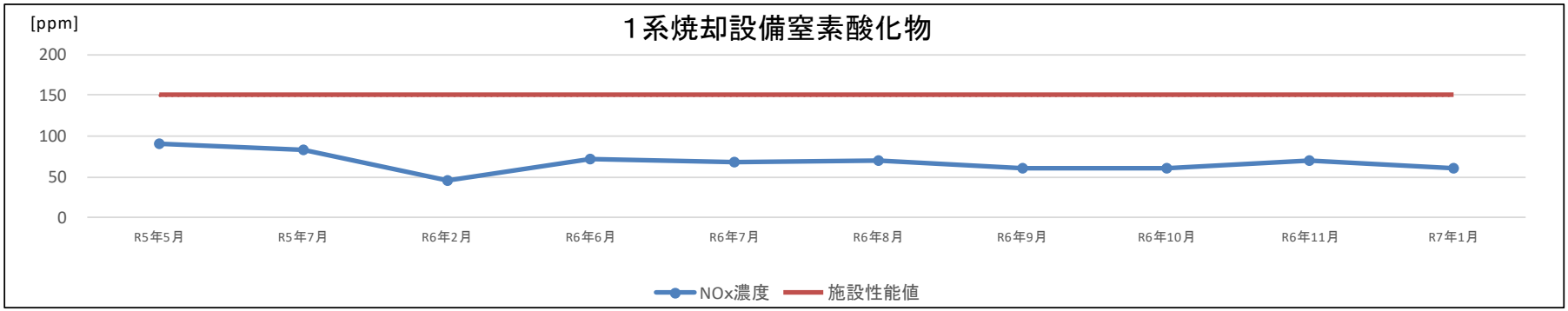
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	1.9		<0.5		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	1.4		<0.5
令和6年度									<0.5		<0.5	<0.7
令和7年度		0.3		0.3		<0.1		0.2		0.2		0.1



窒素酸化物濃度測定結果

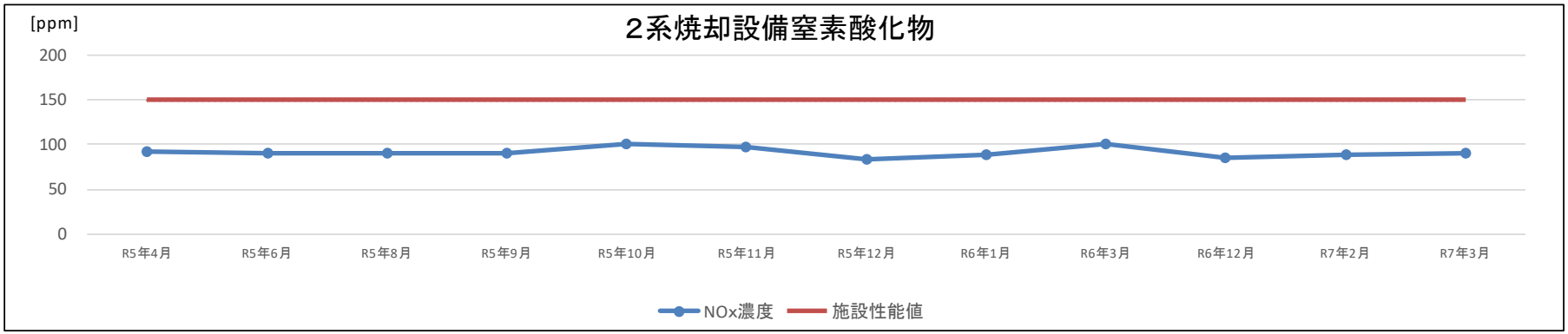
1系焼却設備窒素酸化物 [ppm]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度		91		84							45	
令和6年度			72	69	71	60	61	70		61		
令和7年度	33		27		34		25		38		48	



2系焼却設備窒素酸化物 [ppm]

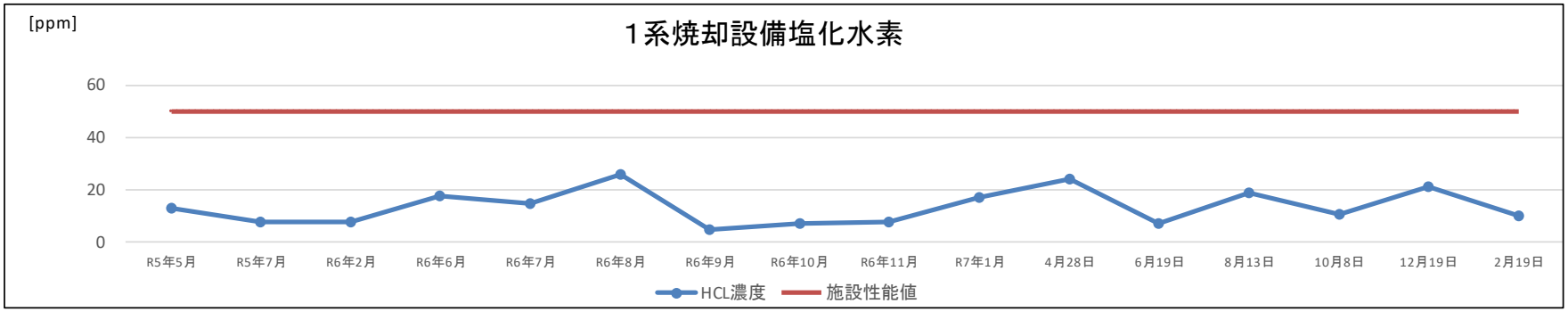
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	93		90		90	90	100	98	84	88		100
令和6年度									85		88	91
令和7年度		43		45		51		46		30		54



塩化水素濃度測定結果

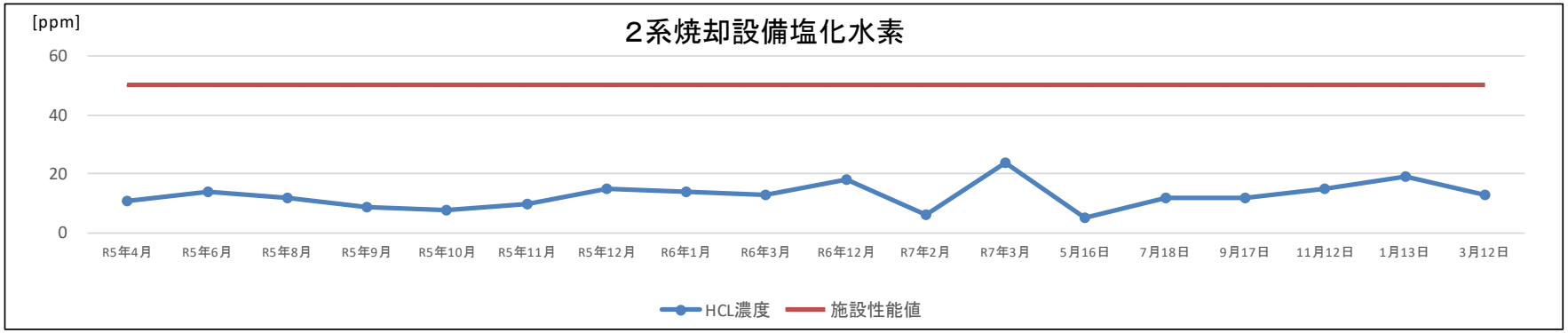
1系焼却設備塩化水素 [ppm]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度		13		8							8	
令和6年度			18	15	26	5	7	8		17		
令和7年度	24		7		19		11		21		10	



2系焼却設備塩化水素[ppm]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	11		14		12	9	8	10	15	14		13
令和6年度									18		6	24
令和7年度		5		12		12		15		19		13



ダイオキシン類濃度測定結果一覧

項目			集じん機前	集じん機後	集じん機での除去率	排ガス	触媒反応塔での除去率	焼却残渣	飛灰（処理前）	飛灰（処理後）	飛灰（分解率）	備考
単位			ng-TEQ/m^3N	ng-TEQ/m^3N	%	ng-TEQ/m^3N	%	ng-TEQ/g	ng-TEQ/g	ng-TEQ/g	%	
法律による規制値			－	－	－	1	－	3	－	－	－	
R3年度	2系	R3.5.19	17	0.11	99.35	0.0054	95.09	0	3.6	0	100.00	
	1系	R3.8.18	13	0.045	99.65	0.0031	93.11	0	4.6	0	100.00	
	1系	R3.10.12	11	0.029	99.74	0.0012	95.86	0	1.7	0	100.00	
	2系	R4.1.20	2.5	0.054	97.84	0.0017	96.85	0	1.8	0.011	99.39	
R4年度	1系	R4.6.17	8.6	0.089	98.97	0.0019	97.87	0		0		
	2系	R4.9.16	11	0.015	99.86	0.0013	91.33	0.0006		0.060		
	1系	R4.10.14	11	0.084	99.24	0.0047	94.40	0		0.0090		
	2系	R5.1.20	7.2	0.033	99.54	0.0028	91.52	0		0.0000017		
R5年度	2系	R5.6.16	5.9	0.10	98.31	0.0019	98.10	0		2.4		
	1系	R5.7.14	0.45	0.22	51.11	0.0079	96.41	0		2.9		
	2系	R5.10.31	4.1	0.054	98.68	0.0055	89.81	0		3.0		
	2系	R5.12.7	5.8	0.084	98.55	0.0046	94.52	0		3.1		
R6年度	1系	R6.7.12	2.1	0.06	97.14	0.0037	93.83	0.0087		0.73		
	1系	R6.9.12	6.8	0.099	98.54	0.017	82.83	0.038		1.5		
	1系	R6.11.22	5.4	0.042	99.22	0.0085	79.76	0.0074		1.3		
	2系	R7.2.14	1.5	0.019	98.73	0.0019	90.00	0.038		0.67		
R7年度	1系	R7.6.19	4.4	0.12	97.27	0.019	84.17	0.14		1.1		
	2系	R7.9.7	6.8	0.21	96.91	0.023	89.05	0.014		1.0		
	1系	R7.10.8	5.6	0.13	97.68	0.029	77.69	0.021		0.81		
	2系	R8.1.13	3.1	0.072	97.68	0.0024	96.67	0.0085		0.97		

・『排ガス』の性能値は0.1ng-TEQ/m3Nです。

・加熱脱塩所化処理装置の使用を令和5年4月から停止しており、停止以前の『飛灰』(処理後)の性能値は0.1ng-TEQ/m3Nでした。

処理灰溶出試験結果

項　目	単位	フェニックス受入基準値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
ｱﾙｷﾙ水銀化合物	mg/L	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
水銀又はその化合物	mg/L	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ｶﾄﾞﾐｳﾑ又はその化合物	mg/L	0.09以下	<0.005	<0.005	<0.01	<0.01	<0.01
鉛又はその化合物	mg/L	0.3以下	0.02	0.01	0.04	<0.01	0
有機燐化合物	mg/L	1以下	＜0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
六価ｸﾛﾑ化合物	mg/L	0.5以下	0.05	0.05	0.06	<0.05	<0.02
砒素又はその化合物	mg/L	0.3以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
ｼｱﾝ化合物	mg/L	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
PCB	mg/L	0.003以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	mg/L	0.1以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.002
ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	mg/L	0.1以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
ｾﾚﾝ又はその化合物	mg/L	0.3以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
1,4-ジオキサン	mg/L	0.5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

「鉛又はその化合物」は毎月測定。「鉛又はその化合物」以外は年4回測定。

年度ごとに測定結果の平均値を記載。

水質検査結果（令和3～令和7年度）

調査地点：生駒市清掃センター調整池

項　目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		5月	11月	5月	11月	5月	11月	6月	11月	6月	11月
健康項目	ｶﾄﾞﾐｳﾑ	－	－	－	－	－	<0.001	－	－	－	－
	ｼｱﾝ	－	－	－	－	－	ND	－	－	－	－
	有機ﾘﾝ	－	－	－	－	－	<0.1	－	－	－	－
	鉛	－	－	－	－	－	<0.005	－	－	－	－
	六価ｸﾛﾑ	－	－	－	－	－	<0.01	－	－	－	－
	ヒ素	－	－	－	－	－	<0.005	－	－	－	－
	総水銀	－	－	－	－	－	<0.0005	－	－	－	－
	ｱﾙｷﾙ水銀	－	－	－	－	－	ND	－	－	－	－
	PCB	－	－	－	－	－	ND	－	－	－	－
	EPN	－	－	－	－	－	<0.0006	－	－	－	－
	ｾﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	ﾍﾞﾝｾﾞﾝ	－	－	－	－	－	<0.001	－	－	－	－
	四塩化炭素	－	－	－	－	－	<0.0002	－	－	－	－
(mg/L)	ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.0005	－	－	－	－
	ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.0004	－	－	－	－
	1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.0005	－	－	－	－
	1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.0006	－	－	－	－
	ﾁｳﾗﾑ	－	－	－	－	－	<0.0006	－	－	－	－
	1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.004	－	－	－	－
	ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ	－	－	－	－	－	<0.0002	－	－	－	－
	ｼﾏｼﾞﾝ	－	－	－	－	－	<0.0003	－	－	－	－
一般項目	水素ｲｵﾝ濃度	6.7	7.3	7.2	6.8	7.4	7.1	7.1	7.3	8.8	7.0
	BOD(mg/L)	1.0	0.8	2.7	0.6	0.8	1.6	0.7	1.3	1.5	1.2
	COD(mg/L)	3.4	2.4	3.1	2.5	1.7	3.4	2.0	2.2	2.1	3.0
	浮遊物質量(mg/L)	4	4	3	3	3	9	2	4	2	4
	溶存酸素量(mg/L)	7.2	8.9	10.0	5.4	8.9	6.2	7.4	8.0	4.7	7.5
特殊項目	銅(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.013	<0.005
	亜鉛(mg/L)	0.003	0.003	0.008	0.003	0.004	0.005	0.003	0.004	0.014	0.007
	全窒素(mg/L)	0.96	0.71	0.72	0.52	2.3	0.57	1.3	0.97	1.5	0.68
	電気伝導率(ms/m)	14	15	15	40	16	16	68	38	8	31

健康項目は3年に1度測定

水質検査結果（令和3～令和7年度）

調査地点：横峰池

項　目		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		5月	11月	5月	11月	5月	11月	5月	11月	5月	11月
健康項目	ｶﾄﾞﾐｳﾑ	－	－	－	－	－	<0.001	－	－	－	－
	ｼｱﾝ	－	－	－	－	－	ND	－	－	－	－
	有機ﾘﾝ	－	－	－	－	－	<0.1	－	－	－	－
	鉛	－	－	－	－	－	<0.005	－	－	－	－
	六価ｸﾛﾑ	－	－	－	－	－	<0.01	－	－	－	－
	ヒ素	－	－	－	－	－	<0.005	－	－	－	－
	総水銀	－	－	－	－	－	<0.0005	－	－	－	－
	ｱﾙｷﾙ水銀	－	－	－	－	－	ND	－	－	－	－
	PCB	－	－	－	－	－	ND	－	－	－	－
	EPN	－	－	－	－	－	<0.0006	－	－	－	－
	ｾﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	ﾍﾞﾝｾﾞﾝ	－	－	－	－	－	<0.001	－	－	－	－
	四塩化炭素	－	－	－	－	－	<0.0002	－	－	－	－
(mg/L)	ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.0005	－	－	－	－
	ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.0004	－	－	－	－
	1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.0005	－	－	－	－
	1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ	－	－	－	－	－	<0.0006	－	－	－	－
	ﾁｳﾗﾑ	－	－	－	－	－	<0.0006	－	－	－	－
	1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ	－	－	－	－	－	<0.004	－	－	－	－
	ﾁｵﾍﾞﾝｶﾙﾌﾞ	－	－	－	－	－	<0.002	－	－	－	－
	1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ	－	－	－	－	－	<0.0002	－	－	－	－
	ｼﾏｼﾞﾝ	－	－	－	－	－	<0.0003	－	－	－	－
一般項目	水素ｲｵﾝ濃度	6.7	7.2	6.5	8.0	7.1	6.5	6.5	7.5	6.7	6.9
	BOD(mg/L)	1.3	0.9	1.4	1.3	0.9	1.0	0.6	1.8	2.1	0.5
	COD(mg/L)	7.1	4.2	7.0	5.5	5.4	6.6	5.1	5.8	7,1	6.2
	浮遊物質量(mg/L)	2	1	2	2	1	1	1	1	1	2
	溶存酸素量(mg/L)	5.3	7.5	7.0	8.3	5.9	5.4	5.1	6.2	11.0	4.0
特殊項目	銅(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	亜鉛(mg/L)	0.006	0.005	0.021	0.003	0.013	0.003	0.003	0.003	0.017	0.012
	全窒素(mg/L)	0.63	0.82	0.32	0.31	0.73	0.39	0.67	0.51	0.84	0.72
	電気伝導率(ms/m)	12	15	12	50	10	12	50	42	6	5

健康項目は3年に1度測定

臭気測定結果（令和3～令和7年度）

春季12項目

（単位：ppm）

		悪臭防止法に基づく規制基準	令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度				令和7年度			
			環境A	B	C	D	環境A	B	C	D	環境A	B	C	D	環境A	B	C	D	環境A	B	C	D
悪臭物質	アンモニア	1以下	<0.1	0.1	<0.1	0.3	<0.1	<0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	ﾒﾁﾙﾒﾙｶﾌﾟﾀﾝ	0.002以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	硫化水素	0.02以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	硫化メチル	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	二硫化メチル	0.009以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	トリメチルアミン	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	ｱｾﾄｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	0.05以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	スチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
	プロピオン酸	0.03以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	ノルマル酪酸	0.001以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	ノルマル吉草酸	0.0009以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	イソ吉草酸	0.001以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
臭気濃度		10以下	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10
臭気指数		10以下	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10

秋季12項目

（単位：ppm）

		悪臭防止法に基づく規制基準	令和3年度				令和4年度				令和5年度				令和6年度				令和7年度			
			環境A	B	C	D	環境A	B	C	D	環境A	B	C	D	環境A	B	C	D	環境A	B	C	D
悪臭物質	アンモニア	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	ﾒﾁﾙﾒﾙｶﾌﾟﾀﾝ	0.002以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	硫化水素	0.02以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	硫化メチル	0.01以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	二硫化メチル	0.009以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	トリメチルアミン	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	ｱｾﾄｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ	0.05以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.007	0.008	0.007	0.007	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	スチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04
	プロピオン酸	0.03以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	ノルマル酪酸	0.001以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	ノルマル吉草酸	0.0009以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
	イソ吉草酸	0.001以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
臭気濃度		10以下	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10
臭気指数		10以下	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10	<10

臭気濃度以外の悪臭物質については、「悪臭防止法に基づく悪臭の規制基準」（生駒市告示第69号）の一般地域に定められる基準。臭気濃度については、「奈良県悪臭防止対策指導要綱」（昭和63年3月11日）の一般地域に定められる指導基準。

騒音測定結果（令和3～令和7年度） 単位：dB

区分		時間	施設性能値	環境A	環境B	環境C	環境D
令和3年度	朝	6時台～7時台	45以下	40	38	32	35
	昼間	13時台～14時台	50以下	42	38	33	37
	夕	18時台～19時台	45以下	41	38	32	36
	夜間	22時台～23時台	40以下	39	38	30	38
令和4年度	朝	6時台～7時台	45以下	38	37	31	40
	昼間	13時台～15時台	50以下	44	40	35	45
	夕	18時台～19時台	45以下	38	37	31	39
	夜間	22時台～23時台	40以下	38	39	29	39
令和5年度	朝	6時台～7時台	45以下	42	37	32	34
	昼間	13時台～16時台	50以下	48	37	32	33
	夕	18時台～18時台	45以下	43	38	31	34
	夜間	22時台～23時台	40以下	39	38	31	35
令和6年度	朝	6時台～7時台	45以下	38	35	29	34
	昼間	12時台～15時台	50以下	42	35	32	37
	夕	18時台～19時台	45以下	37	35	27	35
	夜間	22時台～0時台	40以下	36	35	31	35
令和7年度	朝	6時台～7時台	45以下	36	35	29	35
	昼間	12時台～15時台	50以下	42	36	33	37
	夕	18時台～19時台	45以下	38	35	28	37
	夜間	22時台～0時台	40以下	35	36	28	34

振動測定結果（令和3～令和7年度） 単位：dB

区分		時間	施設性能値	環境A	環境B	環境C	環境D
令和3年度	昼間	13時台～14時台	60以下	<30	<30	<30	<30
	夜間	22時台～23時台	55以下	<30	<30	<30	<30
令和4年度	昼間	13時台～15時台	60以下	<30	34	<30	<30
	夜間	22時台～23時台	55以下	<30	<30	<30	<30
令和5年度	昼間	13時台～16時台	60以下	<30	<30	<30	<30
	夜間	22時台～23時台	55以下	<30	<30	<30	<30
令和6年度	昼間	12時台～15時台	60以下	<30	<30	<30	<30
	夜間	22時台～0時台	55以下	<30	<30	<30	<30
令和7年度	昼間	12時台～15時台	60以下	<30	<30	<30	<30
	夜間	22時台～0時台	55以下	<30	<30	<30	<30